

講演会「熊本の川は今ーダム問題にみる 大型公共事業の現在」

川辺川ダムは中止となり、荒瀬ダムは撤去されていますが、ダムによらない治水は停滞し、瀬戸石ダムは存続され、国は立野ダム建設を着々と進めています。国の大型公共事業政策の中で、県内のダムの状況をどう見るべきなのか、住民運動は何をすべきなのか、気鋭の研究者に語っていただきます。



日時:2014年6月7日(土)19:00

**場所:熊本市 くまもと県民交流館パレア会議室3(市電水道町
電停下車、鶴屋東館9階)**

**講師:土肥勲嗣さん(九州大学持続可能な社会のための決断
科学センター助教)**

資料代:500円

主催:子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

問合せ先:080-3999-9928 土森

***なお、18時から同所にて川辺川を守る県民の会の総会を開催します。
こちらにもあわせてご参加下さい。**

